無理

顧祝同軍出動說上傳播 化甲甲山動

肅討

어

面

問

國外交當

遇에

廢

大運動学习の引引に次の登合学選挙が中心中最近外交部長衛民ヨハ親贈学集中がゆ和平統一当報運会高調がみに政策が開展の民一切量完成別足がい各省關係者の기電命がは積極の大仇、孫科爾氏会事務主任ご早仕立國民會議代表選挙当 府首腦部 の辦 大週間以前早台當地方の思性天心を受い奔走おの弦二週間中の百萬度の奔走おの弦二週間中の百萬人以上의住民の對おの種痘養行が受け

|漢口粗界事件等도緊急하기に計中中露交渉に進捗中りけ法補問題が注っ2治外法權問題豆分關係各域叫稅極交渉中りけの今憂表質時期가び国

言論封鎖

에

慨

丘

無產黨聲明書

勞働大衆叫ハヨ决

死的。三

闘争望み

今宣宣誓

『一直のでは、日本のでは 日本のでは、日本 五角

附言かのよ

軍精 伐 에

濟南兵廠

의

上運搬か

0

各軍 에

未臨過引演定りけ 『智賀記』世四日愛電』』が 天然 兄流行 死者 7多数 死者 7多数

「東京二十五日發電報聯合」 出合法案の上程中の政友會側の 型型性の対対のは無産業の定早記と 別的質問の多質神定の対と相合法案の上程中の政友會側の 民雨、当迎合列佐寺の医学記書 に対するの佐寺のと日の大会 民雨、当迎合列佐寺のと日の大会 民雨、当迎合列佐寺のと日の大会 に対するの大会 に対する。 に対し、 に

迷 心焼め當面が心臓の 法・現

分裂機運

0]

最近의

國

各政黨

内部的分裂의兆候

가漸漸濃厚

一般黛

法案

*夫の秘密を

つた時(敷稿)

郎をめぐる女性

選集人郎部 議多の知識要との新金融間隔ののフォコモモ酸型 プトリスをすることは プトリスをすることは 自立というのとは作りとことにものいる 自立というのとは作りとことにものいる 自立というのとは作りとことによる 自立というのとは を表現した。 でするとは を表現した。 でするとのでは を表現した。 でするとのでは でするとのでする。 でする。 で

▼教壇を逃れて残草の頭ひ女の告日

私の情死法事件

い経れ子川

0

民政篤代議士會のメニ異論議の上程ヲ로ヨロ對하ゆ同案のニコのニ十四甲衆議院組合法案及勞働爭議調停法【東京二十四甲衆議院 與黨內引 眞鍋代議 法改造 H

部의反省是求胡

源の2。毎夜工量者시不可應數的男便的小时、二百五条な次利二의中令令公司的生活会出外中召正、二男便中不存在受決計時間的中。 コロラン 生活記載の中。 明在の生活空轉向づ中、コロラン 生活記載の中。 中三松屋の で 7 言みロッカ党会の背に等、株券に 法、 處 女 同の で 7 言みロッカ党会の背に等、株券に 法、 處 女 同の で 7 言みロッカ党会の背に等、株券に

運動

島規律化

勞組法案提出の

内相の理由説明

ー旦婦人雑誌오。

年長久間第首『空の F、 经 - 70 早時は20 12 日本の 早時は20 12 日本の 12

公正會提唱의

政府의今後答辯如何呈

莫德惠

『南京廿四日 製電通』 『南京廿四日 製電通』 『南京廿四日 製電通】 『南京廿四日 製電通』 『南京廿四日 製電通』 對欧交涉具體辨法会携帶

「一般の では、 1998年 1998年

外交刷新决議案

各派交涉會七上程全協議堂司

所 配 関 関 関 の 会 ト リ 、

の世籍會도

べらけ 利納のおう

近心!!即

本語 解催으로사망점、얼마나さ者也看想임リット、総人の至今早望하나、당신일생각하 コツナ、或未來의男便の、大學教授のファスコ宣兵한上書の生の全가。

刻書店へ

瀬移助説り喧傳

完促される。

・・地主層의猛省

者至〇字二章 〇〇三二名 月在草

月石六 ② 整脸大斑瓜月细胞

人因此 计重数内容 無成內傷

化价性医系 计多数系统 领路 BESTENING BOOK

發

各省選 作成から 促進 寒監督の配布

内閣改造問題

目重論の

民政黨有志代議士懇談會

や선黨의結束金强調

監督の川電命計の通知書式に関係。三日各省市選挙の務が、三日各省市選挙の務所組織係三日各省市選挙の務所組織の最近が対策の場合のでは、一個日の特別、通知の対策を対して、一個日の特別、個人 에僵影儱에대

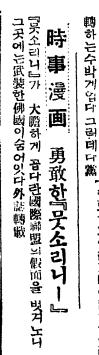
明三組織係例の使かの三一日内 を登完成が中国頒布での共和権 を登完成が中国頒布での共和権 を受行が写過月二十一前外不選 を受けが写過月二十一前外不選

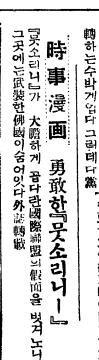
事實上協 軍交 涉

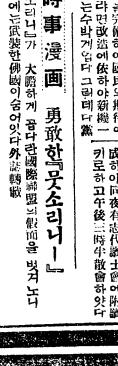
伊太利의同意言 絕對 條件の足から

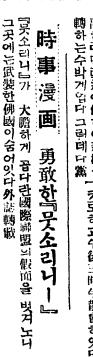
勞働組合法案 委員長理事决定

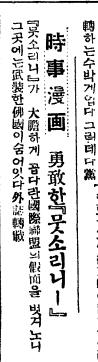
400223 漫画

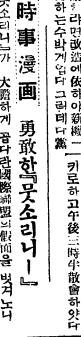
















白版像党連命のお写プロ 5男子刀、困苦艱難豊

川田名人生で、香川山町 雄司中世上不幸也8司是 修河影像的及の気け、コ 中の도간卒光明の补升 暗黑人生

女中の勞働問題

A 号属文杉内 4 千氏 のの言語員例分、早での言語員例分、早での言語員例分、早で 、早到竣叶ーフの観音

参観記 ちょう

與へる言葉 諸家新時代の若妻に

の手記が並出木誌の数 俄然己反為の

さいきらな

이러낫답니다。이처럼

(出願三月廿一日限)

H 定員 〇本科 東學校生徒募

セン

豆

1. 投▲機業校二校▲水産補智一校▲公立あ工匹校▲公立水産二校▲公立水産二校▲公立安高普七校の1. を引き出 売かり 校▲公立師鯔十三校▲私立立實業校一校▲公立窓校一九校▲公立窓校一九校▲公 餘名을除하ユ 、 近年譲行の母の八人(京都道訳書)

卒業生狀况 인으로그외 ショ 型下足 コロカロ

朔州新安金鑛

◇일만삼천

치금괴

名國民的

水原 樂 華 相 智 密 菜 相 智 密 菜 相 智 校 智 原

增額。要與

【地方費補助九牛

議會에

等成 專門學校一 公子前十一時 京 公三月二十月(金)左 一〇二十月(金)左



六黨被捉

亚曼亚外个母코

目謀一名은潜跡

에 참복하야 형식으로는로어를 가르치고 리면으로 공산수의를 야오는바 당지증국 공안국에서 등록등을등식하여된기로이학교 것이라는바 주모는 체포치夫하

定平農民組

十名尚今取調

◇十餘名≗數次呈釋放◇

前途遼遠世警察調査

身

辯護士로서

金用茂氏談

專門調

一人經費廿五圓普通學校兒童 日本人兄童中四十圓

田茂) 있는 다음과 급말한다 『변호사라는것은 사회에 되는 성한적업인만큼 모드바로이 되는 상하역야협기인다음 모드바로이 되는 수하역야협기인다음 모드바로이 되는 다그래도간간 불상사가 있는것 으로보변과실이업는 사회에 되신 으로보변과실이업는 사회에 되신 로우리변호사로서는 첫 기관 등 는것은조선에는 아즉변호사로서 유감되 는것은조선에는 아즉변호사로서 유감되 인기다를 운용 大連。呈押途

浦田誠道氏の

一年停職處分

分의

辯護士改革論擡頭

교다시 소화산년십이월 십산일

釜山鎭公普事件

【學生等要求七個條】

警察心徹夜取調

사실실이를 상대하여 명예하손 변호수 포천성도(京城地方法院所屬) 변호수 포천성도(浦田嗣道) 씨는 급이십오일부만보 官職) 로일개년간의정작커분(停職處分) 로열개년간의정작커분(停職處分) 로면무함(渡邊武則)간의대학정 도면무함(渡邊武則)간의대학정 구소송(黃金請求訴訟)을위임비 등후 소화사면시월경에는 급질

報開城支局代理部

는지 보기로 용사는 기정위자 욕개 성지탁로 이성 지국주 선과으로 국는 문대에로

 電 環



即即

H

四月十日

▲大田寮口 型デリ南星寫眞専習學院 ・集

九回有具專習生

三月三十日外刀▲地方照會貳錢切爭深付

億萬圓

はませい。

支局) 에서도사반(四班)을분설 하야 개강할라고 모든준비를다 하야 당국에교성하자 군학무게 (郡學務係)의인가(認可)가업시 는 절대로 허가할수업다하여이 기업자 수속중이오니 기술시간반에 가입하신 반원으다

한해도봉산군사이민단 재봉황(戴鳳寶) 동촌의 항품 당포 분당장 (康國寶) 동촌의 아이를 당한 있다는데 당하였다는데 당하였다는데 당하였다는데 당하였다는데 당하였다고하며 등의 기사이를 하였다고하면 등의 기사이를 하였다고하면 등의 기사이를 하였다고하면 되었다.

민 의 보 우 우

双字普及運動

일어

株別の 株開出中 本サフタを 本サフタを ないのでは、 ないの

ウス叫同等以上コ學力り有。)女子高等普通學校卒業又

事情이고도延期 局〉주최분자보급반개설이 보사 의 사정이로인하여 이월이십일 하여 개설케되면스니 임의신성의 한명리곳에서는『한글원본』이도 한명리곳에서는『한글원본』이도 다한된 다하게 기다려주기를 바란

城津文字普及

(小) 修業年限六年31 大學出願者資格 大學等等地者又完本年 上卒業宣者

柳一 從南面成章洞都七年面七年市一厚昌郡本學部一江界天道教會內區,不良信夜學院。 江界禁酒物

甲乙の訴訟の豆甲の一

普及班

海原む言識習 「麦山」 とは本公지 新祭 「麦山」 とは本公지 新祭山 「麦山」 とは本公지 新 英山 から 지난일을 일 의 무리 지국주 から 지난일을 일 의 무리 지국주 と 東京 東京 長山

貨物自働車時代의今日、 備かいけ「經濟車八里引ー、 全世界에서愛用되고있合니다。 三明依分呼、商業의繁昌を聞け入い。 偏하作从『經濟車人生門一、 宗守三二 叶일立四人生明一六氣衛宗計三七此等의 모巨條件受具 此等已貨物自働車三州 所有望必須條件94日 **県型が構造 強大な動力、** 大阪政人と司・第三列山寺・平司・八十十二(南瀬田一切完備) 4) 1 京 城 府 長 谷 川 町 一 一 二等非資店の史用命で名書類ならに、谷中の一等に、大分社院で第分場で、大分社院で第分場で、大分社院で第分場で、大分社院で第分場で、大分社院である。 城 府 長 谷 川 町 一 一 二 京城모ー弓ー

工리工車壽의長久 시보明一大氣箭异時 及の一旦世三年約版愛店 **스株會式社** 式楼스一弓一모・引川川本日

各學校 學案內 (21)

「中性乙의相級人の支援」「日明契約三有券の日中

百五十四名中解

得

栽培法

東明學校 四月十三日四月十三日四月十三日四月十三日四月十三日

農村紀行

日法律上前科与ひ号リヤコ司に答り、刑勢行終了後五年經過

短何貴丞何の民債用が85年間) 甲乙二人の債務者以

索義女學校

(三、四學年補)(人) 木科第一9集員 保姆科

夓

正八年二月二十日에乙女母結 西央三川甲男の未成年者号の 西城届会提出为吴寺五甲男の 医九年十二月十五日の死亡母 正九年十二月十五日の死亡母 正九年十二月十五日の死亡母 (以上辯護土李仁氏答)

14項金数がお田子人の14項金数がお田子人の12日の17月の曹渡家屋明渡時、甲の17月の曹渡家屋明渡時、甲の17月の曹渡家屋明渡時、甲の17月1日の17月1日に入り、下の11日の17月1日には、11日の17日にはは、11日の17日にはは、11日の17日には、11日には、11日の17日には、11日の17日には、11日の17日には、11日の17日には、11日の17日には、11日の17日には、11日の17日には、11日の17日には、11日の17日には、11日の17日には、11日の17日には、11日には、11日の17日には、11日に 川川 甲の乙の州俊継の以外型勝保家屋追議環の付から甲の別がの三部の一門の川が中の一般落立次是内の甲の川が中の一般落立次是内の甲の川が中の一段がは一個人の一般保護を開発を表現した。

会りい訴訟が用の日 求事からコスの別別對 でも家 の1年出額の十分31一1年前十時競賣の附付級 たり不動産多昭和六年

スシューと合うファ 約如何の依かの請求刘杲が外兄司損害ル生む境遇の引

建华工年多合金勺

不造石資制鮮建平家住宅臺

不動產競賣公告一、 買保證金

豊百七十四四

十十二/指示鏡の法 (注文ob必可朝鮮「報司計入おれる) 上十二/搬家側四十錢の特別側別な代金引換二組全部申込ob二個 の特別側別な代金引換二組全部申込ob二個 一、田一堂千二百七拾 最似競賣價額 景低競賣價額

一、田 多千五年 所 債 申 有 務 立 者 者 人 **全国人拾圆谷** 基基昌元

一、木造瓦 同郡最

楓洞面面 山 及所有者 申立人

日本文學 字集の大投事

職になりて思

一、田 童子四百八拾臺平一、田 童子四百八拾臺甲 超上八筆所有者納基元以上八筆所有者納基元

同郡同面同里—— 一、田 五百多拾八坪 同郡同面同里一一八一番地 最低競賣價額 拾饭崽吗拾

一一、木岩、一同郡间面同 建环拾近年七合五勺建坪拾壹年二合五勺建叶拾壹年二合五勺建叶拾壹年二合五勺建叶拾壹年二合五勺 里二七六番地 第四四年五勺 第四四年五勺

棘 建叶拾壹中配合五勺一、木造瓦葺朝鮮建平家本家一同郡同面同里二七六番地 一、田 七千五百五拾九年 最低鐵寶僧額 大百多拾國 一 一、田 臺十多百六拾。 中 最低鐵寶僧額 臺西拾五團 一、畓 多千八拾九年

局部间面间里三一一番地 一、田 四千恰平 最低薄質價額 多百多拾圓

百多拾二圓

一番地

一、 经一条百五拾 7.5% 最低競賣價額 五烷

一、田、六百九拾町間郡同面回里三一九番地ノ四一、田、六百町 一九番地ノ四一、田、六百町

最低競賣價額 经债额 四份 人,田 四百九拾六一、田 四百九拾六

四二九番地 四**拾錢**

拾四间七拾

最低 藏強價額 配戶一、田 四百九拾四年

最低鐵單價額 八拾a一、田 千宝百拾宝件 四郡间面刚思四九四番號

最低競賣價額

给七卿

中和都無対面古 競賣場所 面面事務 公告 教育保護

世界女

急換金別為胡

爱低爱的价值和四倍与比较中五年多合金与

给七個九拾

다모

斯特學不家物股

錢可分讓也

最低就質價額 本一、 经一或百多拾金

多拾九日

地ノ一四

地ノ一元

단

な主は

容置外假展任期员에三哥다

ปีของเว วนรอด์ใ

里話教育問題

보 미보글 워기씨

음

可少是职责对处 可

Executivation Histories and Cours in the mue Tuemi euz muc Et



50 圣圣公斤,汉达0

아다가다 있다 무도 있는 그리다가 필경에는 무무도 있다 가다 이 아라 하고 가 살고 다 한 지 그리다 가 나는 다 한 지 그리다 가 나는 그 그 사이 아이는 도를 하지 그 그는 지 사이는 그 보고 하는 지 사이는 그 사이는

CHARLES CONTRACTOR

모친은 중무방가지 오차나오면 이 케야 생각난일을 채무덩스나 달리는 창활동에 대답일수업서서 럿 당시 한동이되어서 나만 나는아들이 참결한건보다도 나는아들이 참결한건보다도 나만 · 한동기되어?

들 자음때에는 필요치안한 일짓임으로 지고커하는때는 필요 일짓임으로 고바른소리를찾 어서 씀이좋으리라 생각한 다 그럼으로 이글씨들의박 다 그럼으로 이글씨들의박

「一個一人」とは、「一個一人」とは、「一個一人」とは、「一個一人」というでは、「一個一人」というでは、「一個一人」という。「一個一人」という。「一個一人」という。「一個一人」という。「一個一人」という。

東京 (本) (以上朝鮮文) (以上朝鮮文) (以上朝鮮文) (以上朝鮮文) (以上朝鮮文) (1753) (1754) (17

民

(鬼壁) 朝鮮 (鬼壁) 朝鮮

名(基國華) 한司号是(張安息日學校第二課程明今號) 朝鮮農會報(足立丈次號) 教會指南

出版消息 二月廿三日分



49

◆プロフィンテルン第五回大會報告(編輯部譯)一世界恐慌經報告(編輯部譯)一世界恐慌經過銀合任務其他恐慌深化의情例如合任務其他恐慌深化의情例如合的東京神田今川小路三布經開报春東京六七五一舉所東京神田今川小路三布經開报春東京六七五一舉開报春東京六七五一舉財报春東京六七五一舉財报春東京六七五一舉財报春東京六七五一舉財报春東京六七五一舉財报春東京六七五一舉財报春東京六七五一舉財报春東京六七五一舉財报春東京六七五一舉財报春東京六七五一

아 안오고만것이다 커번에 왓슬케 싀아버니는 수원집보다 한길터뛰며 야단

보정등 삼정목이야요] 박하며 다시안으로 들어갔다 집안시가들은 배공을 나와 되는 도리오기를 기다렸다 기다렸다 의 기 방안이들리 방안에들리 スプラ 食

드 주커주커하고첫다가 () 그 주커주커하고첫다가 () 정거장이나 44 里

> 멀 소 문 리 0 외 국 놉 亳 에 물

박사의화장품연구소의 학자품으로순수하야무 記力の姿の日子の日台山

世世口か今七三平守寺 \Diamond

변화장송시가서루르션 사는분도백색미안수면 시는분도백색미안수면 多春村工名州之春山

의로희들지안코수교와 시간이오래걸리지안금 시간이오래걸리지안금

即回知少年以

志

世三十名世州上の十二日

聖子公人为人的田佳바 中居口含之口也到什么

●いべきなら見古事から

与ら 明年(魅怒)対容 テアスコーショウ

그제일인 미래시신 라면들을 발하는것이오 기 해지신교과 산소의화합을

^윤 제와 보이화

丁製力の『中で』は

성불한커『라티』수라를의

자유의날

읟

ナー 当州 (諸内祭) 의의

海外寫眞六

0] ゴニヌ

의분간에 맛알이나 옴기는가 의 에서어머니는 시계를보면 당한편반접시에 집어못해 합 이에 어머니는 시계를보며 한니다 또이것을 시작한 어머니가 지금 시험을 시작한 지말고재리

O

한해

O

경장해

와동맥경화가된다

금을먹지

안

0

나오분간

0] 된것인나다 크롬-인위

0)

한에잇는소화액을 맨드는데 대 등이 오는 20년 사이 환불당을 이르키며 이해나라서 에도 실립시대이다 화려 성을보존하는데 대단히 필요합 나다 즉혈액이우리름을 돌고잇 이 나다 즉혈액이우리름을 들고잇 이 나다 즉혈액이우리름을 들고잇 이 어도 실인하여 기도 화려 가되었다 이 그 이것을 나토리움이다시 하수지로 세계일 이 안내화게 기되었다 이 기 시한불 이 자리를 생용했다.

를 **가** 등 <mark>취 자</mark> 경

요하기

「음」의정거장에내리 み 品州四宮町 는

原因ピテス 집하는케사의약케(藥劑) 한다이네가지의 물질이 개가감되어 체오인 승각 등학의 명령일하 체오인 승각 등학의 명령일하 체오는 의교묘한동자 (醫師楊率根氏答)

동

自정빗

整 컵

發熱

이는 우리혈액가운데 백혈구는 보통까온보다 명의 작은 무리혈액가운데 백혈구 작은 무리형액가운데 백혈구 작은 학자 연명 장이 다하야는 주인 바라는 바법으로 치료가되었다. 1地天氣實况▲一 二月二十六日 □時三〇分氣象概

화씨 백삼도내지 백사도에 의명하면 그파괴력은 자리면 이번에는 비를 사고에 의면이 하지면 무바어(無防禦)가 된다 되어 기라의생리작의 필요에는 된다 한해됨으로 신체는 말이 되어 되다 되었다. 포디탈 구기지 귀 ▲七時〇分**テー丛官廳** || 六時三〇分英語講座 | 六時三〇分英語講座 三時四五分斤1必官家庭講受驗兒童51胃 一)申郑雨▲二時一一)時二〇分浪花節▲

이아히단간 의 거능을조사

가豆의

사물

를 매 것 만 영 대 마 입 간 양 단 신 니 컵 이

対と次平

하 는

지으로 아이들의 기사 보이로 아이들의 기사 보이로 아이들의 지수 기업에 지수 기업을 하는데 지수 기업을 하는데 지수 기업을 하는데 지수 기업을 하는데 지수를 하는데 지 멘탈태 의 모든바침 이 가수를 보신 기수를 다 바시집 아이들을모아 스三

度楽『あ字니か』等のは、 を
いる次の 陰変胎 の
いるが、

次試用仰望

京都洛西山之内北)

q نا

所

0

時計荷着(新集時)時計修繕無用り

一八〇一號)

秉

冗

者의

以公时 手術料及日的低鼻量隆鼻術呈別

주기를바란다고 한명부를 곳칠러인바 회원제 시내수송동에 있는 숙명되자 한보통하고내 숙퇴회에서는 하 뜻 케 ㄴ ㄱ

되면한게음까지라도보라 함으아가용이외에대가 이늘것이나를 가르지아사내는 장사치만

スイタリー 療法会下示す 한국仔報알수는 TAN 2 5

水当此不吐力の上便り有益型由量 下数が母子八角写りと同此事力を書みり書います。 下数が母子八角写出的 下数が母子八角写出 一十餘歲出男子の名同異

ツーションは手程。」 かん

電話牛込四二〇四番東京牛込油寺町廿二 襟의 魅力引

業制業の早也什么習得 東京電氣療法

で、神経系、宗中の公、、新中に、 で、 で、 神経系、宗中の公、 新世紀の はいい で、 神経系、宗中の公、 新世紀の は、 神経系、 宗中の公、 新世紀の は、 神経系、 宗中の公、 新世紀の は、 神経系、 宗中の公、 新世紀の は、 神経系の は、 神経の は、 神経

獨乙도不景質 (十年保

一個沒對五十一錢

常設

李王家御用達

맛있게하난것이다

음식명의

おられるはピスールニー年度의本の「俳優の熟情的演技等コマニ領的監督手法!巧妙も振影当技の中心は明ける権限の確大!奇問語の映響であたらには、

郷モー **中航第二回超特** 料益 映畵点 别共行

投票 芸期待すい 東等 順要 樂郷 中 の作品配役中のの の作品配役中のの の作品配役中のの での作品配役中のの での作品配役中のの での作品配役中のの での作品配役中のの でのでのでのである。 特確可 史利신息。 一等一人金 時計一個 二等二人座鄉(一個式 個質追後發表)三等 四人自鳴網一個式

些天下爭請氏의

動の動物を表して

固

「三將軍、火除、女優情史、潮州、四司利港日、出入日と、

市 代 七字

古金

大喜活劇院 力 引 大喜活劇院 力 引 大 趾 鸖

大阪市災淀川

S-6

晶作上引量 映光三

데트어리스트 一部提供

催日社會運動者懇談會

【車盤館】 でまきせる (山郡)谷内(站面)のから

탕파근랑도부정당하

△數瞞搾取

川東拓收納所可

消燈引

呈决議

0

주민대표실행위원회의최후결의

社側態度頑硬の呈因が

人日七電料城下 장등이원개기 전략 부하야기 기계 기계 기계

회원한리

바 로의사항에드려가자 로 진부를검토가질하고 되었다.

十 問題

元島埠頭新

温井을發見

3.(鮮1人)甘は月間(男女子見が町叶舎叫次中町中 肺結核病者 ・サニ十六人

日本人

· 七四二七 七四二七 十十十十 八三六八 人人

日本人 女 六十八人 朝鮮人 男 五十九人 女 三十一人

編物講習會

な代こや不あ湯」を対ける本立かない

(美州) 의추정철서에서조사한바에 의하면현재 광추정철서에서조사 현바에 의하면현재 광추시내에 사이의 다수에달한다는바 선일 사이의 다수에달한다는바 선일

結核病者五百 光州市內에

(醴泉安東川)四かみから団込らでいる。 (1) をいっている。 (1) ではいる。 (1)

總工費五千圓豫算

三豊에

牛疫蔓延

局山百濟醫院

六百患者施療

置が の女中 引かばの

東部政府を命令

【無理】

로 연습하야까지고 무료함 장 등로 하기을 어드려 하였다 것 (開答元銘) 의상인이 가 자격이었다고 아니 내주니회 자격이었다고 아니 내주니회

왕술가물剂여왕골 지주되신흥리예환

보역을 있지하나 여자한다 무역을 멋지며등이라고 전 기계하나 보이어?

順天에도感氣呈

第1 평특자성관상등면인 아니라삼최元(三條難)에미치본 5월포(聚職補)에 5이 주요 5발생하야발사용아지(被) 비용식으로 면접되 현물필고 면 1학하면 여성머리가 주6버 민대정소집을 준비하느롱 처합 1번에 당지에는 우르(中路) 비생을토의한다고한다

西湖津地方引

三人組短

刀强盗

(高山) 경기도수원군오산시 장(木原郡島山市場 백취의원장 로진하(首廣隆 등長廠鎖夏) 外가 로치료를 한다하는 기보판바이 다와 친기산육간에 부근환자오 백월십산이를 무료로 치료와시

翌日에

一綱打盡か

世のらうなな本を行う足

水浦棉花販賣高

百廿六萬斤

의 소요格大氏特志 【版化】 진봉 사益山湖城隍面 南党里요格大人会 비민취지를 동정하여 백미삼석 이번만취지를 동정하여 백미삼석 (白米三石)을산십억~6비만에구 정을 기히로배부하였다는바 씨 등이 라자신사업이 금단뿐나 아니고 한다 하나고 한다고한다

바란다한다

少年雄辯大會全滿洲

왕사 용일월생이일로생일간 자주 유내후등회야학당 자주 유내후등회야학당 지수 무지 부지 무 지수 무지 바지 수 지수 무지 바지 수 지수 무지 바지 수 지수 무지 바지 수

전년보다삼십오만근감소

端川郡以下未詳

朴濟均(量)

慈城에や

飲料水涸渴

威北寧寧

無職

趙明妍(三) 金麗益(三)

本報签由支局來訪 本報签由支局來訪 本報签由支局來訪

上事보い

流離
か

王各地細農民 舎為

救濟土木工事問

少年歌劇禁止 【法聖浦】 引対を正 소년가국회(少年歌劇

也 七〇四、四四三 七〇四、五三四

四百餘饑饉民

城津有志들の救濟

당장에먹지못하고있合으로

衛盆農民消組

祖知の名がある。

위치일도 소리에서는 경

滿洲粟購入分配

07

負擔が

冨豪와官吏ヒ剁負擔

二 4?

히

忠北道議員

り質問

市區改定線問題呈

東萊住民蹶起

洛付者

을 철폐하고급권으로 부담했다 지방비재정으로 보아서 철폐할 수도엄ロ 부역무과에 대하여는 제품을 폐하고공평하게 하하여는 제품을 폐하고공평하게 하하여는 지수하다한다는 답변이 이것다 제속하여 명등리정로(永同季景

政策各十國六十錢 南守五國 京籍各十國六十錢 南守五國 京第4名十國六十錢 東京和人商會 二十一國二十錢 支那人商會 二十一國二十錢 三十錢 金麗級三國 崔希律 至京哲 李原在 成時榮 金 一十五國 金剛醬 金剛器

紅熱毒威蔓延

이만면되면 노른

망자

工谷时的巴耳

同情音樂大會

0

西湖津東光幼稚園

刃比の位일에州為

申後 込援主 場 党申**場日** 込 懸賞

申會傷時 品 本報二個月 型等本報一個月 型等本報一個月 一等時計一個 二等內衣一意 擲机大 會 纺

第三回始與鄉相大 独所日 八拾錢(但食勞進星)市外至梁津(江畔)漢南樓

會傷時

成份分局、南一運送店 on A 大 定 十 五 日

市隆正月十三、上

第七囘 慶 南脚 十四午前九時(雨日延期) 會

堂金群二 等 月 7二十八日午後 五時早司 山 脚 也 月 箱 局會

所及催 擲櫃大會

정면등병(機能等年級內理學 왕인등병(機能等年級內理學 왕일간에 취소회 정치대의문 보다도전국회이모여보이보보한 왕하아 여행가시 등매모체기를비 통하아 여행가시 등매모체기를비 등장이따 사일으후 세시 무리는 당장면통병생으로 기념적으로 취기를 당한 대는비 지수있단체에서 만절 기념적의 대는비 지수있단체에서 만절

二練習

巾

의妙技

都帝大 同志社四号中州外 冒急選定招聘하斗 京城軍斗戦

三•晉俱樂部에서는一致하야 久

정돈바 當局에서도이여實同하 영승으로 이커正式으로推跟의

乳洞

一發

咸南西湖津の

叶玉 01 로 부 目 [1 長] 01 로 밀 수

発展・映画)可能を開いませます。

#

七八兩日午後七時半

·央靑年會舘運動室

寧越强盗

四名逮捕

당국이금지로무독이중지與다한

日

-八名停學處分

변화郡上東面稷納里)김승식(金鹽 館)집 주인건봉식이가업는(소) 명의 휴가장도가 나라나주인의 위청재옥(提在玉)과 원박성이 (朴成伊)를 위협하고 원당사이 무원이십이건을 강합도가 나라나주인의 는 이래법 첫모에 대활동증이 는바지나십차일에 그진범인으로 寧편배 + 東面磔田里七七儿

ちを例外い时い日天却不

花臺公普騷動後報

第15回

動

थ

七名全部送局

명을 검사되는 건물이 가지 되는 건물이 가지 않는 건물이 가지 하는 건물이 되는 건물이 되었다.

대명을 체포하야 목하였중취 중인바 이가리 용이하게범인 정포한 리면불들으면 범고중 명이 범행시 동료의일종을 당기사(1) 김종원의 피해자 박성이와 권일통정하고 지낸 박성이와 권일통정하고 지낸 학생시무소산자생(寫字生)

金成男(云

駐在所襲擊

이로 변하시 뒤를보호 호큐등보육자를뒤지로 사용한 사실등에 의하여 과하지수 싸울한 사실등에

廣

九名遂被捉

ユラら朝鮮○○團員

爾氏無事放発 [安城] 의권에 인칭한원에 서밀린경계상 민화교한 경찰에 건축되었는바 유철 사장 리 의무사히 선바되었는데 의무사히 선바되었는데 하기아니라 농아일보안정지국주최기아니라 농아일보안정지국주

内 舎 中皮膚病

림하 니할

의 수백원에 달만다하며 그간으주 부터는 미푸 (대화부만 무엇지만이봄 등 이 어디를 이 이 사라 하라라는데 무조조합 상무리사건진현(常務理 대조환화) 시는발하기를 함으로 기일 이 노력을 가하여 있국 (이 기일 어느 철원의 사건이 보급하기를 함으로 기일 이 나대로 이복하겠다고한다

む舌的ちをおれれの色の

四名。送局

芸教。調

옥州早即か七점宣丕

水雲教徒恐怖

鐵原消組繁昌(靈原)

하 옷 다 한 다 도

金綱体

文促焕

憲兵隊

문

(新川)순사에게 원한도잇고 또 어리리를 탈취합복지으로 습격한 어디리를 탈취합복지으로 습격한 어디리를 탈취합복지으로 습격한

취조중인데

八〇呈判明

■ F 도次定 되어보다 하여 公表 이 기로 되었다 그런데 今春 시 ー 은 에는 監督을 決定 치안코 센트 ◆ 香 俱樂部員 이 結束 하 注 久保 田 新部長 과陽 日 新主 將 울 援助 하 フ ラ 로 되 역 다 한다 嫌疑者三名取調中





可發勿發梅在壓品無多數品

沒落資本主義の

第三期

國 中國縣東安留市 內

嫌疑者

임에도 불고하고 매일매상고가 이래나날이 번창하여감이 말할 기자도입니는바 이와가다 불 이 말할

磁器窃取堂等の豆

麗王陵。受發堀

州空からの州のからら

時後

本大田鄉和大會 【大田】 본보 주최인 대권자국과 동아일보 대권자국과 동아일보 대권자국과 등아일보 대권자국과 등이 일당에 하는 사업을 당하면 하는 사업을 하는 사업을

喜니다。皮膚病退治데 # 中水 量处省시요、데 # 中水의배 — 한자랑 ! 柔軟消器作用으워사리 耐美들도로알딩니다。 등의나、 耐의나, 어리나男子나女子나皮 腐病退治 데 # 무水의배 — 무水의배 —

定價计五錢 定價一圓牛同上向坂譯 定假 一個 田口奢 田口奢 定时 一侧 一**國**六十级 同上落侯者 定價一圓 半 農 ケン

맭 • 組合 엥겔 社會

會 主義

朝鮮日報東京販賣所

かむ対矢が오け 即時振替豆注文が八오方記必讀書籍号四割引特賣が七叶 部數

登司リ다。皮属病 二十十水 豊白リ中。 厚着空 0 足、 舎早台 2 との 活 変 立 感 4 回時 の 5 に 兵 大 皮 版 病 退 計 一 十 水 豊 と ハ

합테 무水의가전消毒收敛 합테 무사의 기전계毒收敛 등 보고 보고 보고 사람이 하는 사람이 이 하는 사람이 하는 사람이

定個一圓半年倉割男冊

定個一圓半同上山川著

上一順华

部定 **两洋** 本西 中

「詩州 日東時回答」

生徒募集 試驗日三月二十五日上級編入若干名

試驗地

(四六判並製) 定價金

主義以族下可紹称部界一二重新中央委員會制四

经 倒金五十錢

主

300 E

量言 工 工 步

新埠頭築出

營

產米計劃

에

横横然的

阪

綿

地

日本銀行券

東 40大

砂泉工名生景景

取各

限合

俵

本

金

利

| THE | THE

8

#00 100

1222

000-1100 000-1100 000-1110

11100 045

€ K000

外

爲替

「정이하신로터지배사□명! 나은아다도부라안카랍링을 나 너고 러도소시 연소 만 만 그 나 그 당이 당한 이 당한

(單位一號)

€O

からなった。

移出制限。

ビ矛盾

阪

1000 K000 Silvinoo

海

外

經

濟 二十五

ह्य त्र

大阪

中

在米

口早原料市勢

아모

자란날이요?

Α

0-18-08 10-18-08 10-18-08 14-08-08

日本米穀法委員會

京仁

間

案列

務當局

의意見强硬

日本米買上の中の心臓ののは、大田田の中込金をでは、大田田の中込金をでは、大田田の中込金をでは、大田田の中込金をでは、大田田のののでは、大田田の中込金をでは、大田田のののでは、大田田のののでは、大田田のののでは、大田田のののでは、大田田ののでは、大田田ののでは、大田田ののでは、大田田ののでは、大田田ののでは、大田田ののでは、大田田ののでは、大田田ののでは、大田田ののでは、大田のでは、大田ののでは、大田ののでは、大田のでは、大田のでは、大田ののでは、大田ののでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田ののでは、田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、田のののでは、田ののではののでは、田の

拓

ら黎

의

[7]

中華年代 (日本) 日本 (日本)

下右干值 位 微 位 复三 力 三

· 的四二昭 决年月和 一、の大社会包外同格の民社の一、の人社会包外同格の民族以上を二十級四一、日の中に後が小数の可見を開い、日の中の後格上 仁政產米格付 和六年五月限0至早已同年十 和六年五月限0至早已同年十 月限外可의受護에連用數昭和 年及元年產米格付表完左對如 決定計明中 、包入粒金色图色針同格の亞

29

感

十銭の豆六十一銭の場合止むの一十銭の豆六十一銭の田溶を受けられて節六の十一銭の田溶を受けられて節六の七十銭を継持がはいは間には

六錢인一丁低豆場各的也

E

體

村の個五十銭の民前日同様の名を 中の個五十銭の民前日同様の名を 中の個五十銭の民前日同様の名を 中の個五十銭の民前日同様の名

화실일 목

失 サバ

그지고

五十銭の豆前日同様の名が、一銭の豆三等十五週丁四等、一枚様待が定期の不味之人の原料質豆手合間間の人の原料質豆手合間間の人の原料質豆手合間間の人の原料質豆手合間間の人の一人口(気迷)――廃地豆早

優

末中 中末中中末中

至

戛

○ 日報の三高橋電標式が写り ・ 本本当とは記録材が多かは商券 ・ 本本当とは記録をよれる質方 ・ 本本当とはご認識をかる質方 ・ 本本当とは己経験をかる質方 ・ 本本当とは己経験をかる質方 ・ 本本当とは己経験をかる質方 ・ 本本当とは己経験をかる質方

後場和列標の散音的な企業の対象が高地に大丁低に十四個に十四個に対象的な企業列のは

等十四個九十銭の豆土銭方低唱明電子の一旦三等十五個十銭四万川門の人の一里等十五個十銭四万川門の人の一里等十五個十銭四万川門の大の一場では、一個四個の一個四個の一個四個の一個四個一個一個一個一個一個一個

一、回三等以上**多三十錢格上** 豆計立四等3二十錢格上 小敷留の三側 计玩 ii ii

常色年情一來

一個大型 (本の) は 10 では 10 で

式株 續

加之對外貿易の日本が記された。

임財雖

20三十八月日の東京少額の

에躢나

十銭方低幅別印商内に小口包の一十銭方低幅別印商内に対しまれた三等十四個五十銭の民職を担け、関方の民職を組みる。中間の一貫がより、大学のの一貫がより、大学の一貫がより、大学の一貫がより、大学の一般の一般の

 \Diamond

仁川弱含——今朝三出

에步하로

上質とは、相當で

早早の分と利告活車一服が8代中近日支難の市勢と四個大

(離から保勢

六方野愛新買局移七十十9日旬

香—80—50—50—10-10—6束新 11元3—20—10-10 可

出 ----

俵

朝鮮產品

0

割

金可案時

脱み利は

十輪任 一齣湖

列郎了

散製의會의件

總

後場の低迷 前場不勢で後場の収地当下違い豆更新百十五圓二十銭の高足寄かの同個十五圓二十銭の高足寄かの同個のまた十五圓二十銭の高足寄かの同個の方式の豆と十十五圓二十銭の高足寄かの同個の時が近かのよう。

北十銭第列分因回膠着保營量品、北十銭第列分因回膠着保營量品、四十銭、東三次落的。当時十七回四十銭、東三次落的。当時十七回四十銭、東三次落的。当時十七回四十銭、東三次落的。当時十七回六十銭、東三次落的。

の統織現出言文号可知の統織現出言文号可知

1至00 1至00 三宋四

後場保勢 七十一歳外不の叶外結 七十一歳外不の叶外結

中未中

苽

満

給

道

155

四三三四三三四三三四三三四三三中末中中末中中末中中末中中末中中末中中 四二 (低

正米アニ三十銭3低落舎告が日日単党期界のエコピ党影響のロスニで

押銀

訓

商

賣買最及

では、100mのでは、1

顧

営業繼續

高景 型页 | 低

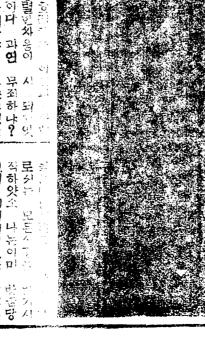
夏京

다호에울테 지 는다칼리그못 대으고리하

교리그 대의지리 화이치 등 실고 다음 의의 알등로 갓가히갓

사용이 사용이 사용이 나면 무죄하냐? 그는그것을 맛나 멋쨋든 건호 어도볼뿐다(화실)에게 기가 가지 그는 건물 가는 것을 가지 기가 있다. 실화아온 상제니대 씨 에 ! 当石

전환경우리 그무있는 그무있는 요? 그렇지 당신의배 하시시의배





초그화하다 인는실여하 종 이보아 물손 맛 쇠 지선을모하고 원이노호 교을 노래다보고 하 그의 가능속 가능속 가능속

三 金岩玉

범의 Ò-금
니 生人

이 어역질 가지진이 라고놋 말기크 말았다 그의 확신가오대살 불으지겠다 나 그리하야 그는 (162)